

邇摩高フェアに向けてプレ販売会を開催しました

今年度の邇摩高フェアは11月20日(土)に開催します。現在、開催に向けて準備を進めているところです。邇摩高フェアは、生徒が社長を務めるファイブスターカンパニーという組織の下、5つの系列がそれぞれ企画した、販売・体験・展示等を通して地域と交流を行い、地域への愛着を深め、地域貢献できる人材を育てることを目標としたイベントです。今年度はコロナ禍での開催でメイン会場は入場制限をさせていただきますが、テイクアウト販売エリアを設置し、地域の方にも来場していただけるよう工夫しています。詳細については、準備ができ次第ホームページ等でお知らせいたします。

今回、邇摩高フェアで販売を計画しているビジネス系列、農業系列が、邇摩高フェアに先立って販売の実践体験として、10月16日(土)、17日(日)は地元のスーパー「ビーバード」で、10月23日(土)には「イオン大田店」でプレ販売会を開催させていただきました。

ビーバードでの販売では、地元団体の「銀の道商工会青年部」から「邇摩高生の手で地元のスーパーである『ビーバード』をなんとか活性化してほしい」と相談を受け、ビジネス系列が中心となり実施しました。また、イオン大田店での販売では、いくつものテナントからなる大田市のショッピングセンターである「イオンタウン大田」の周年祭に農業系列で製造している農産加工品を販売して欲しいという依頼を受け、農業系列が中心となり実施しました。周年祭はこの時期に毎年行っており今年で21周年祭となるそうです。

あわせて、販売会場では生活系列の生徒が邇摩高フェアに向けて準備している子ども服のX change(服の交換会)への協力もお願いし、地域の方から多く子ども服を提供していただきました。

参加した生徒たちにとっては、多くのお客様に来ていただき、用意した商品もほとんどが完売という盛況ぶりです。とても充実した体験となり、大変感謝しています。

この2つの販売イベントによって、生徒たちの邇摩高フェアに向けての意識が向上するとともに、地域貢献・地域の活性化に繋がればうれしいです。依頼先からは、是非とも今後も継続して協力して欲しいというお話もしていただきました。本校を地域にとって魅力のある、そして地域に必要とされる学校にしていきたいと考えています。

このプレ販売会での経験を生かし、邇摩高フェアでは、最高の笑顔でお客様をお迎えしてくれることを期待しています。そして多くの方の来場を心よりお待ちしております。

